

2020年3月期 決算説明会

株式会社日本ケアサプライ

I 2020年3月期 決算概況

II 2021年3月期 通期業績見通し

III (参考)中期経営計画 2021

I 2020年3月期 決算概況

II 2021年3月期 通期業績見通し

III (参考)中期経営計画 2021

売上高については、レンタル・販売が堅調に推移し、大幅増収。

利益については、人員増に伴う人件費や営業拠点の新設・移設による費用の増加がみられたものの、全ての利益項目で増益となった。

2020年3月期 業績ハイライト（前期比）



	2019/3期 実績	2020/3期 実績	前期比	
	金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
売上高	17,379	19,097	1,717	9.9%
営業利益	2,078	2,155	76	3.7%
経常利益	2,082	2,164	82	4.0%
純利益※	1,424	1,494	70	4.9%
EBITDA	6,529	6,671	142	2.2%

※親会社株主に帰属する当期純利益

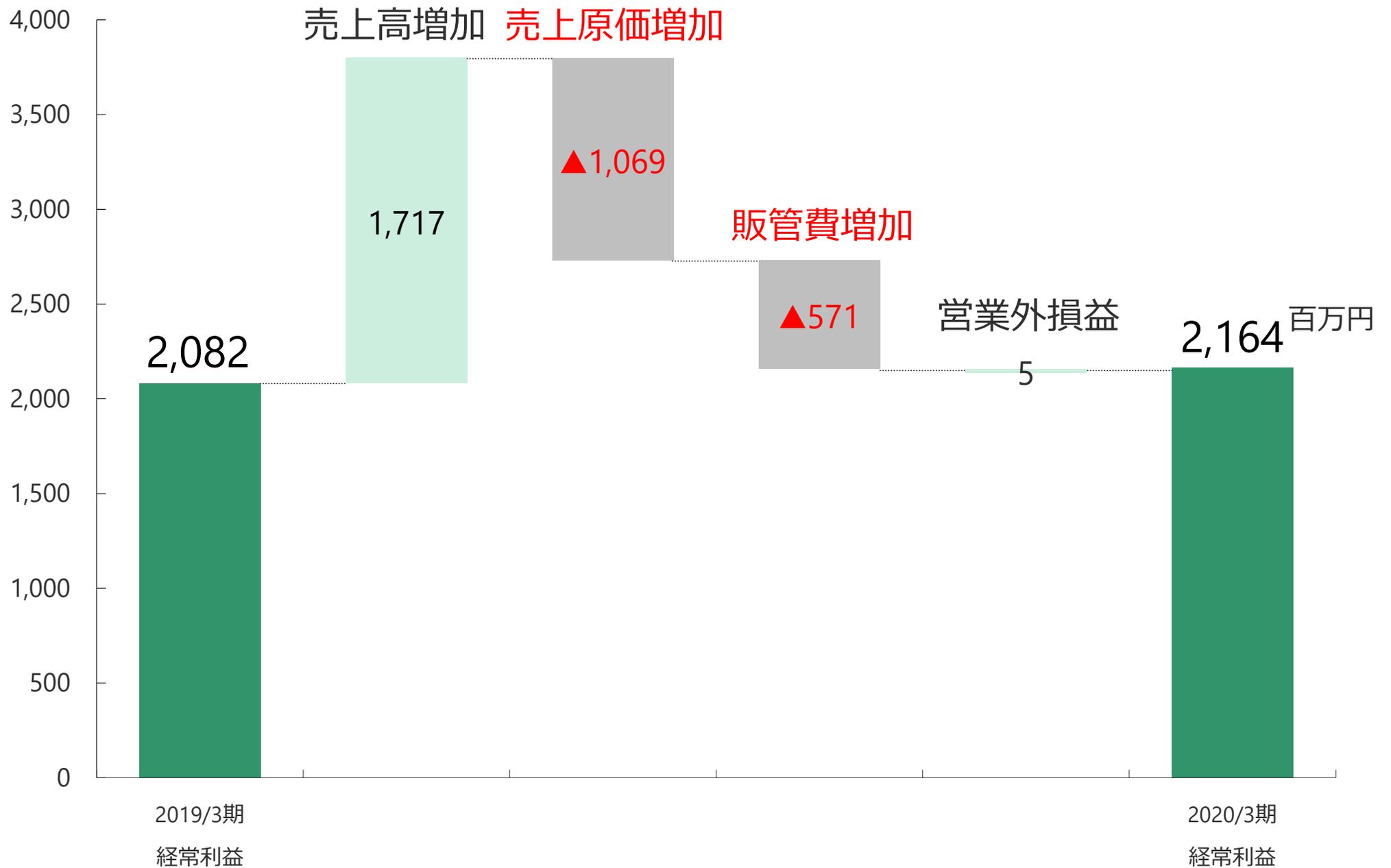
2020年3月期 業績ハイライト（業績予想比）



	2020/3期 業績予想(5/8)	2020/3期 実績	業績予想比	
	金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
売上高	18,400	19,097	697	3.8%
営業利益	2,200	2,155	▲ 44	▲ 2.0%
経常利益	2,200	2,164	▲ 35	▲ 1.6%
純利益※	1,430	1,494	64	4.5%
1株当たり 当期純利益(円)	92.03	96.19	4.16	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

經常利益 増減要因 (前期比)



連結貸借対照表



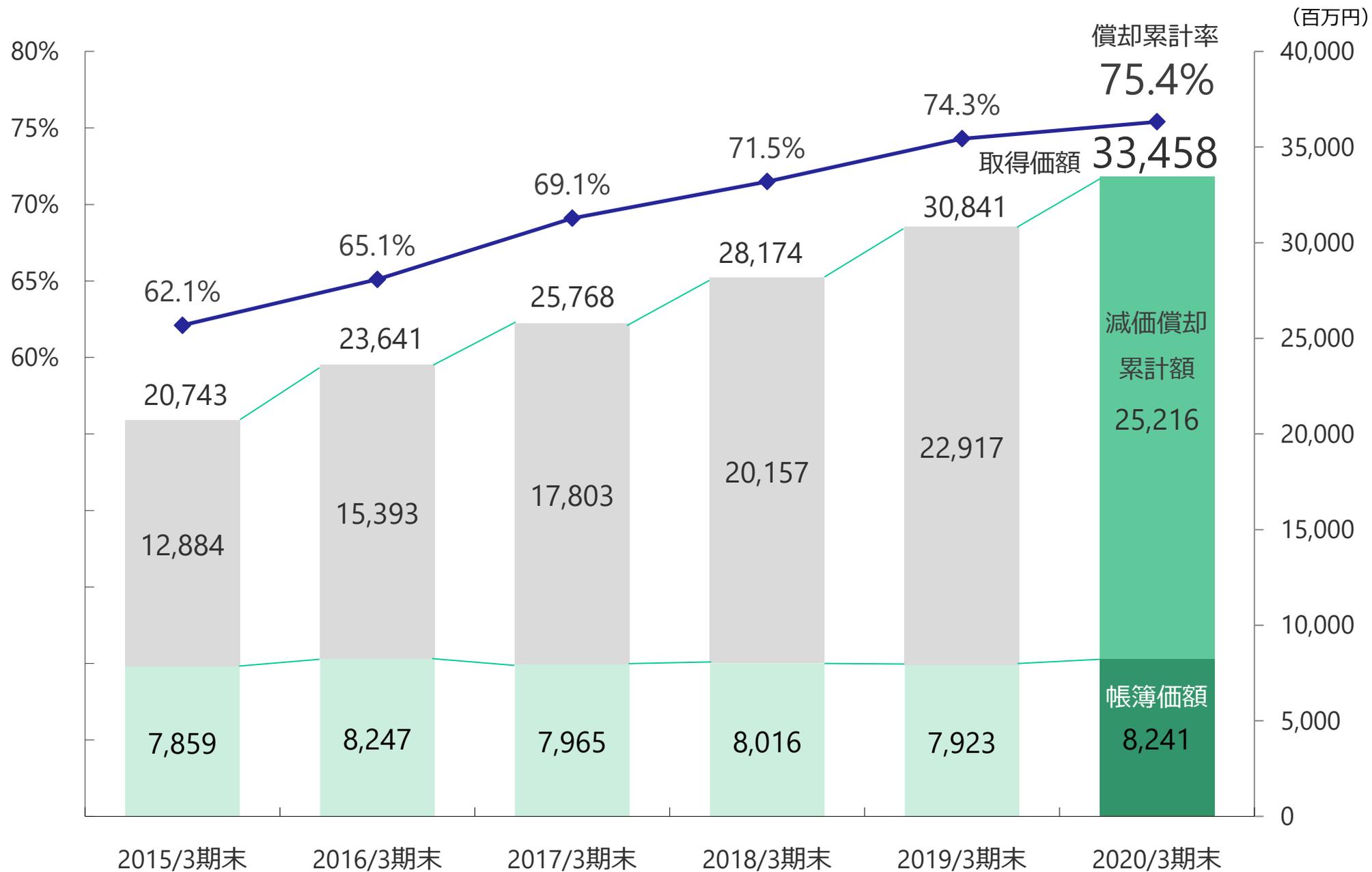
	2019/3 期末 実績	2020/3 期末 実績	増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
流動資産	8,797	6,861	▲ 1,936
固定資産	10,400	11,171	770
（レンタル資産）	7,923	8,241	318
資産合計	19,198	18,032	▲ 1,166
負債合計	6,355	4,457	▲ 1,897
純資産合計	12,843	13,574	731
負債純資産合計	19,198	18,032	▲ 1,166

連結キャッシュ・フロー

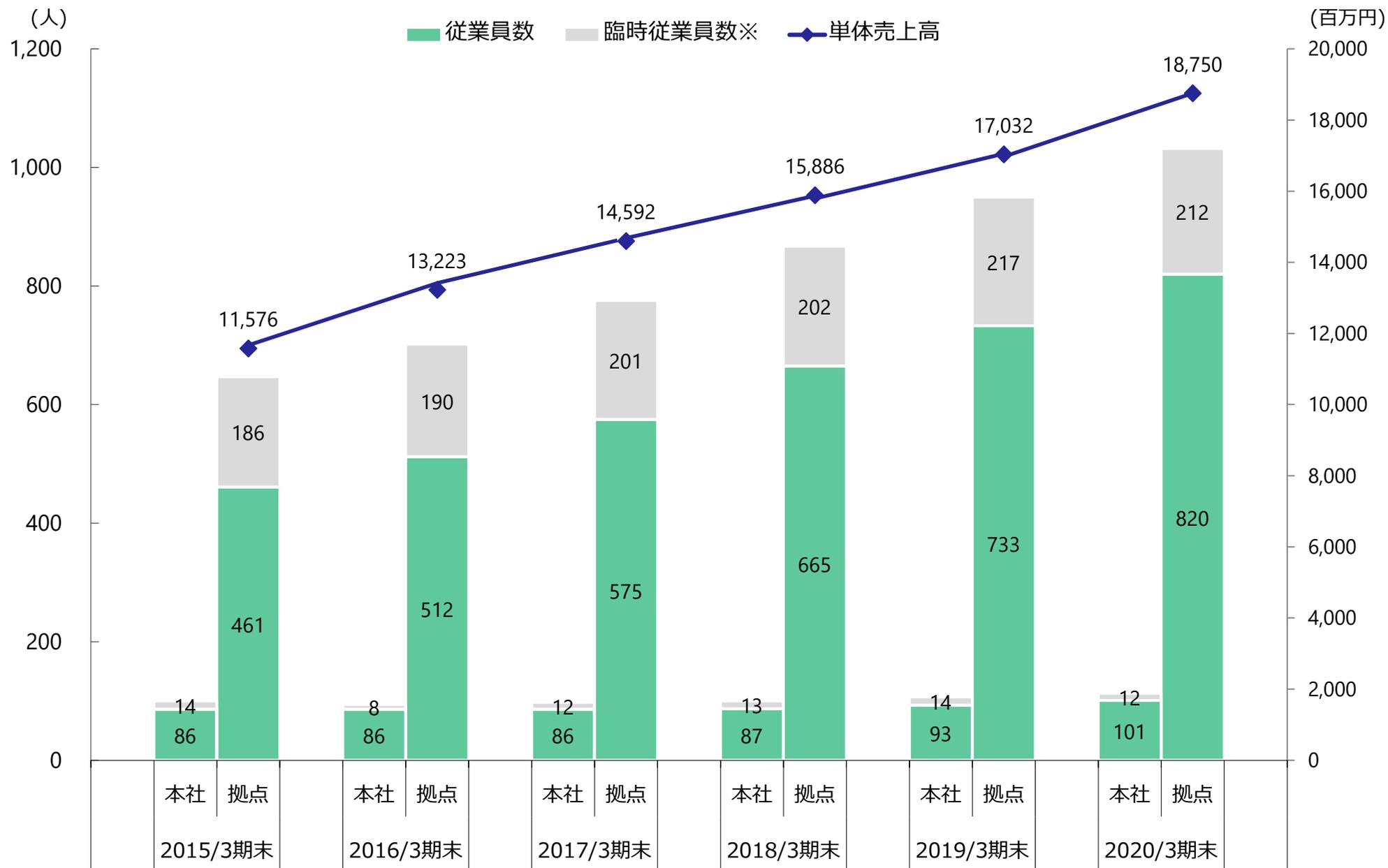


	2019/3期 実績	2020/3期 実績	増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
現金及び現金同等物の期首残高	1,852	1,639	▲ 212
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,724	722	▲ 1,002
（うち減価償却費）	4,442	4,505	62
（うちレンタル資産の取得による支出）	▲ 4,165	▲ 4,833	▲ 667
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,223	1,463	2,686
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 714	▲ 2,214	▲ 1,500
現金及び現金同等物の期末残高	1,639	1,611	▲ 28

レンタル資産の保有状況



従業員の状況（単体）



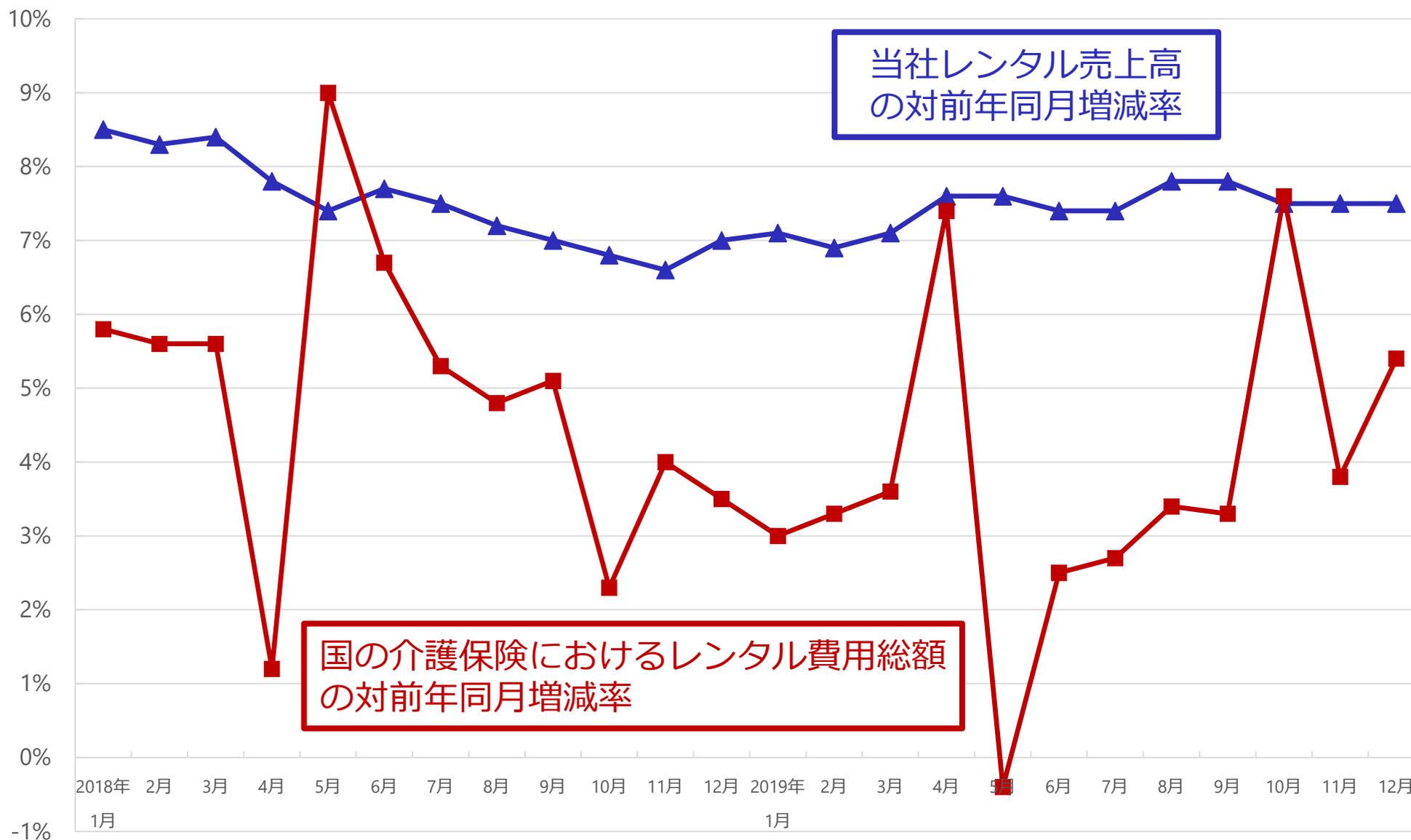
※臨時雇用者数は、年間の平均人員を使用しております。

I 2020年3月期 決算概況

II 2021年3月期 通期業績見通し

III (参考)中期経営計画 2021

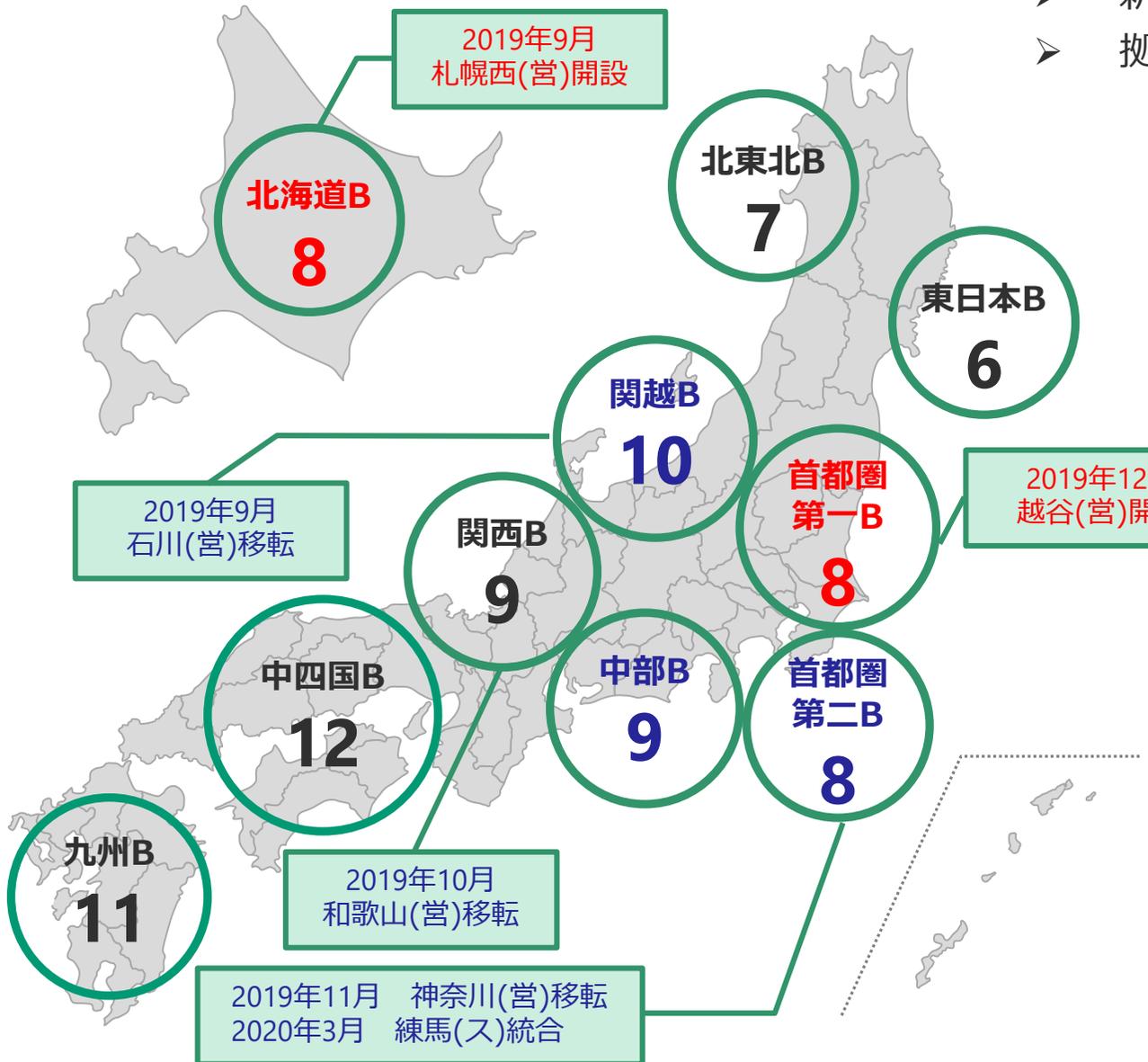
福祉用具レンタル売上高の月次推移



出所：(公)国民健康保険中央会資料より当社作成

販売ネットワークの強化

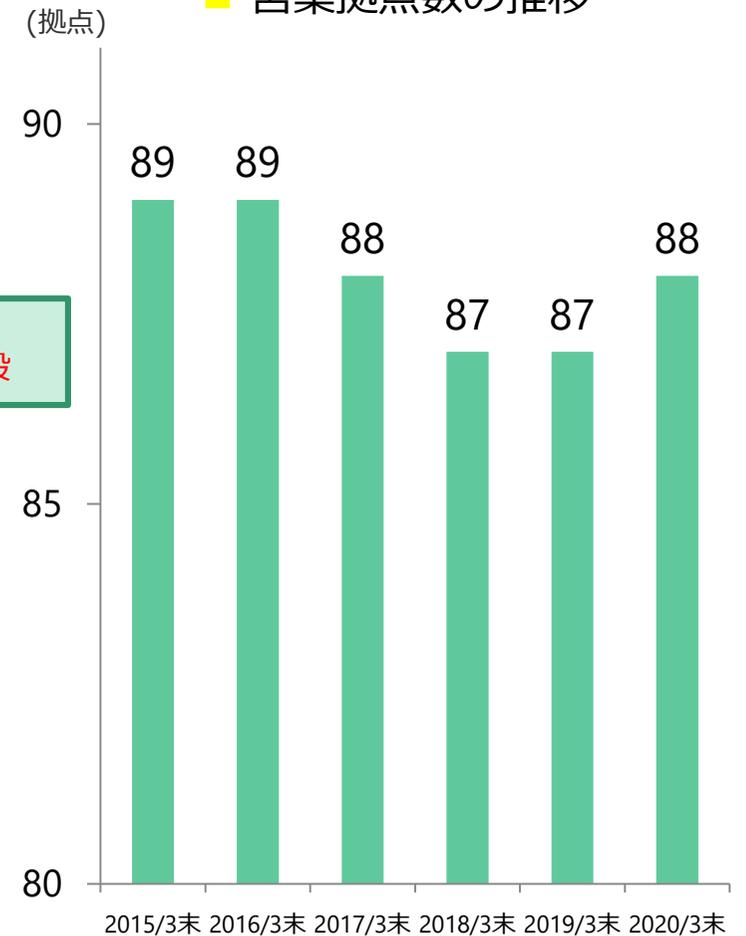
■ エリア別営業拠点数 ※2020/3末現在



■ 継続して都市部を強化

- 新規開設による都市部の需要増加に対応
- 拠点大型化(移設)による倉庫作業の効率化

■ 営業拠点数の推移



■ ITを活用した事業者支援

- 「e-KaigoNet」シリーズによる福祉用具貸与事業者の提供サービスの質の向上

■ アウトレット品ECサイト「e-KaigoNet Ecos」

■ 介護保険制度対応アプリ「e-KaigoNet Look」



■ 生活支援物販の拡大

- 高齢者の生活支援商品を展開するBtoB ECサイトは堅調に拡大
- 介護食品や介護関連生活必需品など在宅の個人需要等を獲得

■ 主な取り扱い商材

食事関連

(とろみ材・介護食・
口腔ケア用品)

入浴関連

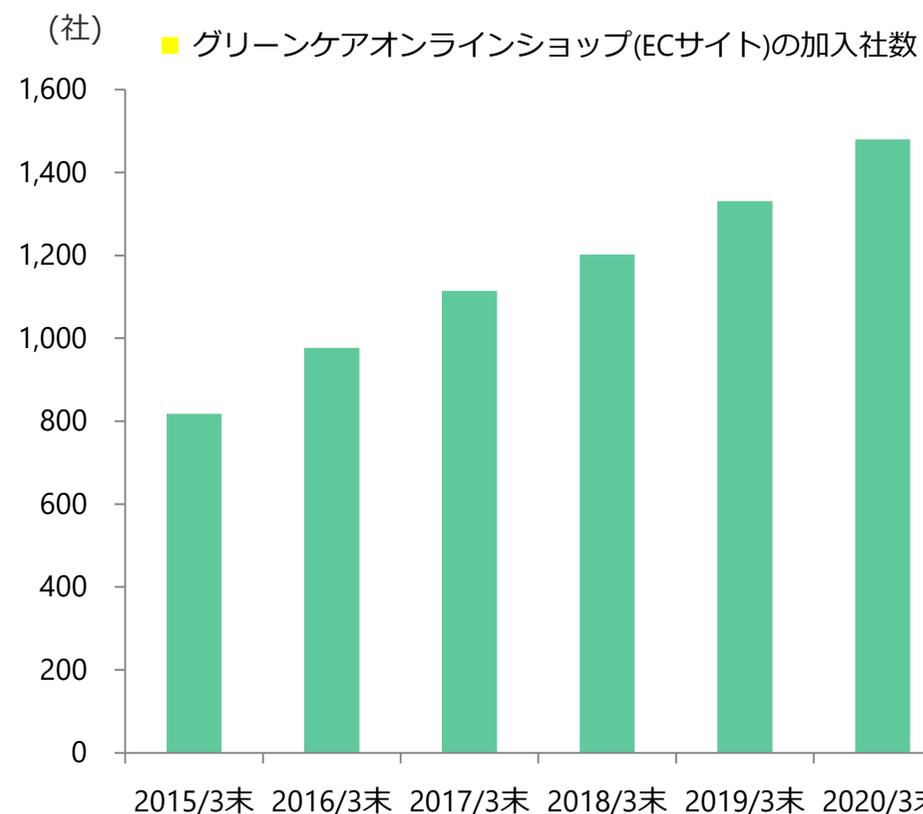
(シャワーチェア・
浴槽手すり・浴槽台)

排泄関連

(ポータブルトイレ
・紙おむつ)

看護・介護

(血圧計・吸引器・
マスク・手袋)



■ 食事サービスの強化・拡大

- 介護施設給食が抱える慢性的な人手不足を背景に、
営業力強化による新規有望顧客の開拓
- 冷凍弁当の商品力強化

■ **冷凍** 「バランス弁当」



ふつう食



やわらか食



ムース食

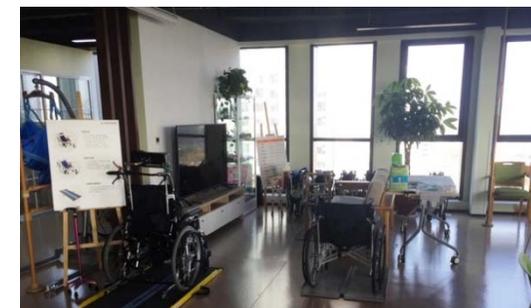


朝ごはん

■ 中国における福祉用具レンタルの制度拡大への対応

- 2019年8月に持分を取得した華録健康養老服務南通有限公司 (江蘇省南通市)における福祉用具レンタル事業の推進

- ✓ 新型コロナウイルスの感染拡大時には、政府主導による営業停止等により、一時的に運営に影響があったものの、現在は回復基調に戻り、堅調に推移している。
- ✓ 中長期的には、高齢者人口の増加により、福祉用具の需要が増え、主要各都市を中心にレンタルによる福祉用具の提供が拡がることが予想される。



2021年3月期 通期業績予想



	2020/3期 実績	2021/3期 業績予想(5/8)	前期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	19,097	20,600	1,502	7.9%
営業利益	2,155	2,100	▲ 55	▲ 2.6%
経常利益	2,164	2,100	▲ 64	▲ 3.0%
純利益※	1,494	1,450	▲ 44	▲ 3.0%
1株当たり 当期純利益(円)	96.19	93.32	▲ 2.87	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

I 2020年3月期 決算概況

II 2021年3月期 通期業績見通し

III (参考)中期経営計画 2021

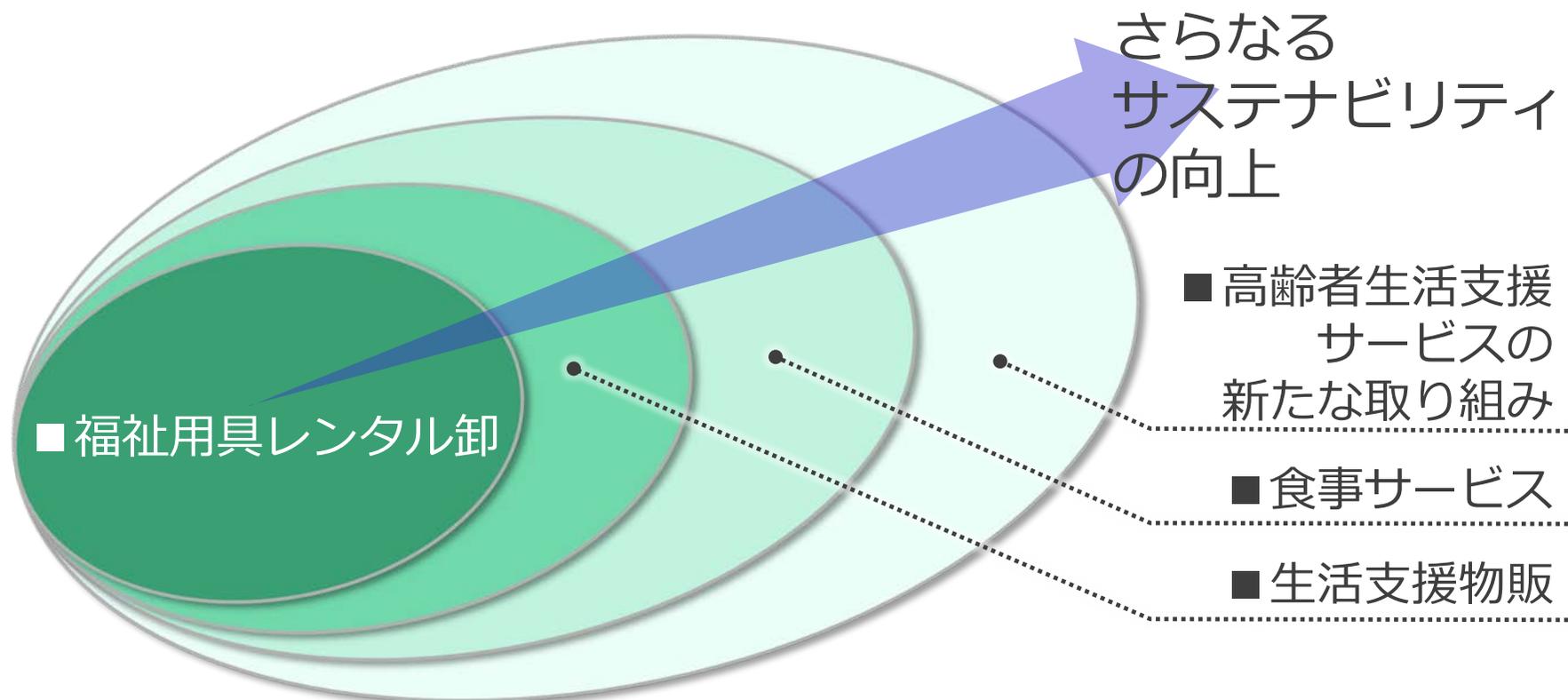
長期的な事業イメージ

①介護を必要とする人への自立支援と介護者の負担軽減

②自立生活ができる寿命(健康寿命)を延ばす

(社是)
健康長寿社会
への貢献

福祉用具レンタル卸から「高齢者生活支援企業」へ



■ 健康長寿社会と循環型社会への貢献

健康長寿社会への貢献

福祉用具レンタル卸

資源の有効利用

食事サービス

食品ロス削減

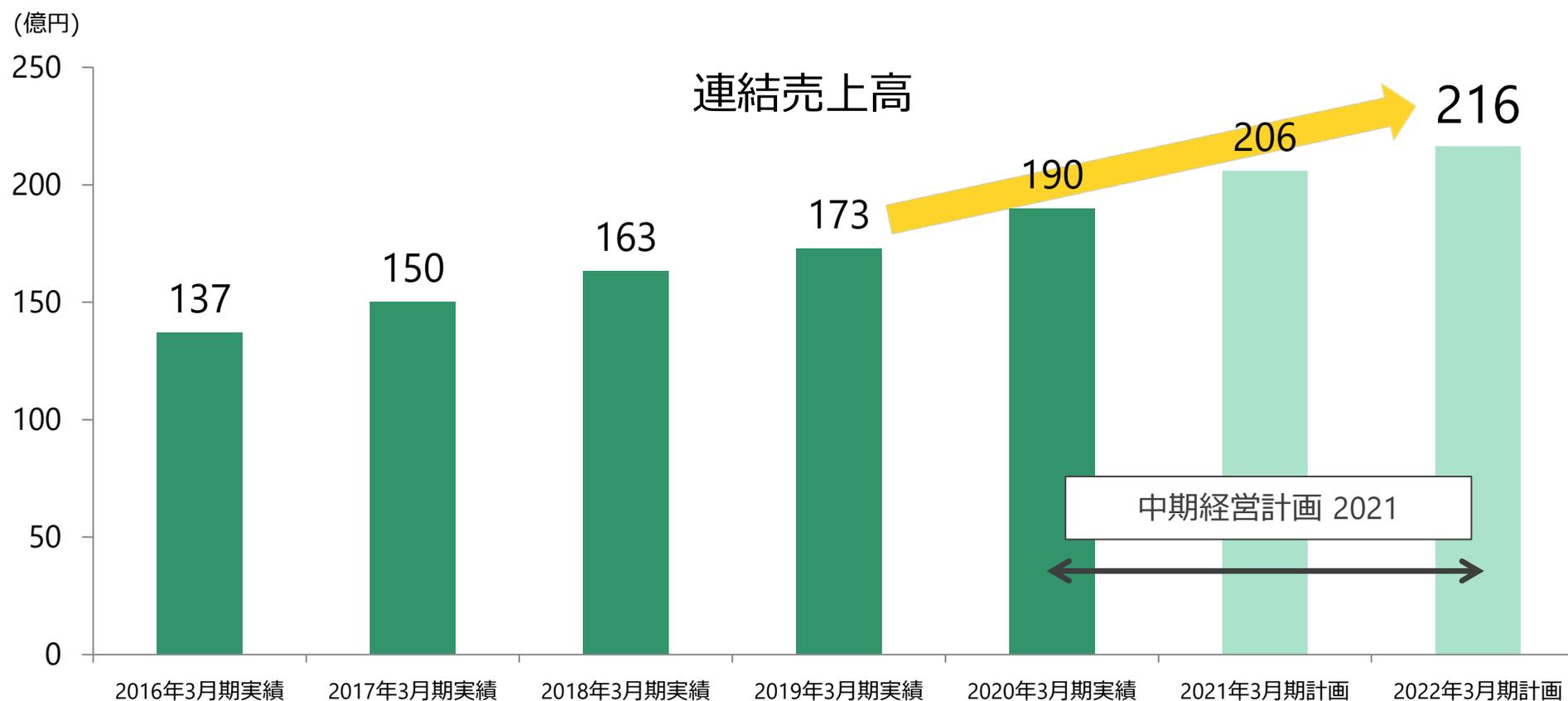
- 事業活動を通じて、環境と企業収益の両立を実現させるとともに、循環型社会の実現に貢献

2022年3月期(2021年度)目標

連結売上高 **216** 億円

コアビジネスの収益力の強化

新たなコアビジネスの創出・育成



健康長寿社会への貢献

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。